

埼玉県景気動向指数

令和5年(2023年)1月分の概要

令和5年3月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 1月のCIは、先行指数：125.8、一致指数：81.3、遅行指数：85.2となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して7.1ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.13ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.74ポイント下降し、4か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.1ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.34ポイント下降し、5か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.96ポイント下降し、2か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.57ポイント下降し、6か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.15ポイント上昇し、7か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	1.22
C3: 県投資財出荷指数	0.48
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.10
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.96
C8: 県生産財出荷指数	-0.84
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.37
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	-0.28
C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.21
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.16

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

